

令和7年度 母性看護学方法論1 試験問題

試験日：令和7年11月4日(火) 担当：郡司

学籍番号：

試験得点	課題点	合計点
14 / 18	2 / 2	16 / 20

問1、以下の文において、①～④にあてはまる数字や語句を書きなさい。(1点×4)

- ・ 切迫早産とは、妊娠22週以降 (① 36 37) 週未満の出産になりそうな状態をさす。
- ・ 妊娠高血圧症候群とは、収縮期血圧 (② 140) mmHg 以上、または、拡張期血圧 90 mmHg 以上が認められる場合をさす。
- ・ 妊娠糖尿病の妊婦の、血糖コントロールの目標とする血糖値は、食後2時間値 (③ 120) mg/dL 未満である。
- ・ 妊娠中は、空腹時血糖値が低く、食後血糖値が高くなりやすいという特徴があるため、妊娠糖尿病の妊婦の食事療法では、血糖値の変動をできるだけ避けるために (④ インスリン治療 (1日の食事量を分割し、1回1回)) を行う。

問2、胎児心拍数モニタリングについて、以下の①～⑥にあてはまる数字や語句を書きなさい。(1点×6)

- ・ 胎児心拍数モニタリング所見では、4つのサインを全て満たすと、胎児の健康状態が良いと判断する。その4つのサインは、A：胎児心拍数基線が正常範囲内の (① 110) bpm～ (② 160) bpm の間にあること、B：基線 (③ 細変動) が中等度あること、C：一過性頻脈が20分間に (④ 2) 回以上あること、D： (⑤ 一過性降脈) がないこと、の4つである。
- ・ 上記のA～Dのサインを満たさない場合には、胎児は安心できない状態にあるとして、 (⑥ 胎児機能不全) という診断名がつく。

問3、胎児心拍数モニタリングの、頻脈と一過性頻脈の違いを述べなさい。(2点)

頻脈は、脈が速くなり持続する。
 (110-160bpm)
 一過性頻脈は、一時的に脈が速くなり胎児の活動を示す。
 1以上!

問4、胎児機能不全が疑われる産婦の看護として、胎児への酸素供給を促進するための援助としてどのようなことを行いますか。母体への呼吸法の声かけ(深呼吸の促し)以外に、2つ挙げなさい。(1点×2)

- ・ 体位変換
- ・ 鉄分を含む食品の摂取
- ・ 酸素吸入

問5、前期破水をした妊婦や産婦の看護において、入浴が禁止である理由を答えなさい。(2点)

- ・ 感染防止

問6、異常のある妊婦の看護において、あなたが特に大切だと思うことを2つ述べてください。(2点)

- ・ 不安や悩みの表出させ、不安を取り除く、ストレスを軽減させる。
- ・ 分娩の方法などの説明し、分娩に力をつける。

6(1-2)